



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月30日

上場会社名 リオン株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6823 URL <https://www.rion.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩橋清勝  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 加藤公規 (TEL) 042-359-7099  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	18,508	9.0	2,626	34.7	2,694	29.9	2,002	55.1
2023年3月期第3四半期	16,977	5.3	1,949	△10.3	2,074	△7.2	1,290	△16.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,037百万円(67.7%) 2023年3月期第3四半期 1,215百万円(△10.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	162.71	—
2023年3月期第3四半期	104.96	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	35,895	28,113	78.3
2023年3月期	34,557	26,612	77.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 28,113百万円 2023年3月期 26,612百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	23.00	—	22.00	45.00
2024年3月期	—	23.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	32.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

・修正の内容につきましては、本日(2024年1月30日)公表の「配当予想の修正(増配及び記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

2024年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当27円00銭 記念配当5円00銭

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,750	7.9	3,000	5.5	3,050	1.4	2,200	22.3	178.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	12,327,900株	2023年3月期	12,319,100株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	17,382株	2023年3月期	17,361株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	12,306,620株	2023年3月期3Q	12,297,302株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

# 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国の経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化による資源価格の高騰が継続していることや、中東情勢の緊迫化、不安定な為替相場の動向等により先行きは依然として不透明な状況が続く一方で、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことで社会・経済活動の平常化が進みました。

このような中、当社グループの業績につきましては、医療機器事業、微粒子計測器事業の販売が好調に推移したほか、環境機器事業において2022年11月に買収したNorsonic ASの業績が貢献したことにより、前年同期と比べて増収増益となりました。

### (医療機器事業)

補聴器では、社会活動の回復により来店客数が好調に推移しているほか、新製品を中心とした高付加価値製品の販売が貢献したことで増収となりました。医用検査機器では、顧客である耳鼻咽喉科などの医療機関において設備投資が回復傾向にあり、オージオメータや聴力検査室などの販売が好調に推移したことなどにより前年同期の売上高を上回り、医療機器事業全体では増収増益となりました。

### (環境機器事業)

国内市場は官公庁をはじめとした顧客において、物価高騰等の影響に伴い設備投資を控える姿勢が見られたことなどにより低調に推移した一方で、海外市場において騒音計の新製品の販売が好調に推移したほか、Norsonic ASの業績が貢献したこともあり、前年同期と比べて増収となりました。一方、利益面においては新製品の発売に伴う費用が発生したことなどにより減益となりました。

### (微粒子計測器事業)

半導体関連市場における設備投資が堅調に推移しており、半導体製造工場で使用される微粒子計の需要が継続して高い状況にあることから、液中微粒子計や気中微粒子計の販売が好調に推移しました。加えて、高い製品需要に対応するために設備等を増強し生産効率を向上させることができたため、売上高・営業利益ともに過去最高となりました。

当第3四半期累計期間の業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

(金額単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	増減	増減率 (%)
売上高	16,977	18,508	1,530	9.0
医療機器事業	8,946	9,548	602	6.7
環境機器事業	3,203	3,684	481	15.0
微粒子計測器事業	4,827	5,275	447	9.3
営業利益	1,949	2,626	676	34.7
医療機器事業	751	1,164	413	55.0
環境機器事業	57	26	△30	△53.5
微粒子計測器事業	1,140	1,434	294	25.8
経常利益	2,074	2,694	620	29.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,290	2,002	711	55.1

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、期初の予想数値を変更しておりません。

補聴器については、新製品を中心とした高付加価値製品の拡販により前期を超える売上高を見込んでいるほか、医用検査機器についても、大学・総合病院の予算執行案件の獲得や、耳鼻咽喉科における既存顧客の買い替え需要を確実に捉えていくことにより、前期と比べて増収を見込んでおります。

環境機器については、新製品を拡販していくことで売上高の拡大につなげるほか、Norsonic ASの業績が通期で貢献することにより、前期と比べて増収を見込んでおります。

微粒子計測器については、半導体関連市場における設備投資が引き続き堅調に推移しているため、設備の増強などにより生産効率の向上を継続し、高まる製品需要に応じていくことにより、前期と比べて増収を見込んでおります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,371,961	4,490,221
受取手形及び売掛金	5,222,613	4,544,229
電子記録債権	1,968,738	2,071,756
棚卸資産	6,432,888	7,525,521
その他	505,696	774,917
貸倒引当金	△725	△14,889
流動資産合計	19,501,173	19,391,758
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,005,680	1,993,217
土地	5,967,194	5,967,194
その他（純額）	2,178,922	3,548,952
有形固定資産合計	10,151,796	11,509,363
無形固定資産		
のれん	829,585	811,668
その他	1,474,183	1,671,214
無形固定資産合計	2,303,769	2,482,882
投資その他の資産		
その他	2,604,730	2,514,589
貸倒引当金	△4,000	△3,289
投資その他の資産合計	2,600,730	2,511,300
固定資産合計	15,056,295	16,503,546
資産合計	34,557,469	35,895,305
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,475,652	2,459,347
未払法人税等	268,150	157,848
未払費用	418,930	487,776
賞与引当金	1,093,183	575,340
製品保証引当金	207,741	203,168
その他	323,779	739,834
流動負債合計	4,787,438	4,623,316
固定負債		
退職給付に係る負債	1,398,949	1,403,071
その他	1,758,739	1,755,017
固定負債合計	3,157,689	3,158,089
負債合計	7,945,127	7,781,405

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,043,594	2,052,306
資本剰余金	2,467,093	2,475,805
利益剰余金	18,302,038	19,750,617
自己株式	△10,679	△10,728
株主資本合計	22,802,046	24,268,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	519,659	499,858
土地再評価差額金	3,277,067	3,277,067
為替換算調整勘定	△110,369	△46,476
退職給付に係る調整累計額	123,937	115,449
その他の包括利益累計額合計	3,810,294	3,845,898
純資産合計	26,612,341	28,113,899
負債純資産合計	34,557,469	35,895,305

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	16,977,808	18,508,716
売上原価	8,601,854	8,938,975
売上総利益	8,375,954	9,569,740
販売費及び一般管理費	6,426,528	6,943,493
営業利益	1,949,425	2,626,247
営業外収益		
受取利息	3,241	4,608
受取配当金	22,721	34,196
為替差益	80,790	15,914
受取家賃	33,823	37,046
その他	13,589	24,348
営業外収益合計	154,166	116,115
営業外費用		
支払利息	1,528	1,452
支払手数料	25,845	29,669
その他	2,198	17,024
営業外費用合計	29,572	48,146
経常利益	2,074,019	2,694,216
特別利益		
投資有価証券売却益	55,686	50,677
特別利益合計	55,686	50,677
特別損失		
固定資産除却損	32,609	7,927
建物解体費用	203,552	—
埋蔵文化財発掘調査費	49,800	28,818
特別損失合計	285,961	36,745
税金等調整前四半期純利益	1,843,744	2,708,149
法人税、住民税及び事業税	426,650	627,236
法人税等調整額	126,369	78,553
法人税等合計	553,020	705,789
四半期純利益	1,290,723	2,002,359
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,290,723	2,002,359



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,290,723	2,002,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,594	△19,801
為替換算調整勘定	△89,057	63,893
退職給付に係る調整額	24,201	△8,487
その他の包括利益合計	△75,450	35,603
四半期包括利益	1,215,273	2,037,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,215,273	2,037,963
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療機器事業	環境機器事業	微粒子計測器 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	8,946,819	3,203,141	4,827,847	16,977,808	—	16,977,808
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,946,819	3,203,141	4,827,847	16,977,808	—	16,977,808
セグメント利益	751,657	57,345	1,140,422	1,949,425	—	1,949,425

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療機器事業	環境機器事業	微粒子計測器 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	9,548,936	3,684,313	5,275,466	18,508,716	—	18,508,716
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,548,936	3,684,313	5,275,466	18,508,716	—	18,508,716
セグメント利益	1,164,737	26,640	1,434,869	2,626,247	—	2,626,247

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

[関連情報]

製品及びサービスごとの情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位：千円)

	医療機器事業		環境機器事業	微粒子計測器事業	合計
	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	微粒子計測器	
外部顧客への売上高	7,458,994	1,487,824	3,203,141	4,827,847	16,977,808

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	医療機器事業		環境機器事業	微粒子計測器事業	合計
	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	微粒子計測器	
外部顧客への売上高	7,814,664	1,734,272	3,684,313	5,275,466	18,508,716